

**○*Heliamphora heterodoxa* の染色体数 (近藤勝彦) Katsuhiko KONDO:**  
The chromosome number of *Heliamphora heterodoxa*

*Heliamphora* は Sarraceniaceae の一属で、南米ベネズエラ・ガイアナ国境の山脈高山帯にのみ分布し、現在 6 種が知られている。染色体観察材料入手がむずかしく、いままでに *H. nutans* Benth. の染色体数が Dr. A. Kress (2n=42, Ber. Dtsch. Bot. Ges. 83(2) : 55-62. 1970) により報告されたにすぎない。



Fig. 1. Somatic chromosomes  
( $\times$  ca. 1450) in root tip  
cell of *Heliamphora het-*  
*erodoxa* Steyermark (2n  
=42).

今回、*Heliamphora heterodoxa* Steyermark の染色体を観察することができた。この個体は、同種を発見命名記載 (Fieldiana : Bot. 28 : 239-241. 1951) した Dr. J. A. Steyermark が採集し、Statesville, North Carolina の Dr. D. E. Schnell に贈られたもので、1971 年 1 月から温室で栽培されている。採集記録は次の通りである。VENEZUELA : the Venezuelan slopes of Mt. Roraima at an altitude of 1350 meters. They were growing in both sun and shade in a loose, very wet sandy soil. Night temperatures fell to 49-55 degree F., and day elevations were 75-80 degree F. at soil level. There is much wind during the day. Annual rainfall was 150-200 inches during the winter months, the summer being drier but the boggy areas remaining wet with ground water. Coll. J. A. Steyermark, January 5, 1971.

観察は根端細胞で、前処理をせず採集後そのまま酢酸アルコール混合液 (1 : 3) にて固定したものをを用い、酢酸カーミンおしつぶし法により行った。2n=42 を記録した (Fig. 1)。同じ科に属する *Sarracenia* や *Darlingtonia* に比べてそれぞれの染色体が大変小さい。*H. nutans* の染色体数が 2n=42 であるから、*H. heterodoxa* と *H. nutans* は同数性の関係にあることになる。*H. heterodoxa* は分類学上 *H. nutans* と *H. minor* Gleason に非常に近似の種である (Steyermark, 1951; Fieldiana : Bot. 28 : 239-241)。また *H. nutans* は変異性に富んだ種である。これらの事から *H. nutans* と *H. heterodoxa* とは同一種である気がしてならない。(Department of Botany, The University of North Carolina, Chapel Hill, N. C. 27514, U. S. A.)

□杉本順一：新日本樹木総検索誌，10.5×17.5 cm，索引共 583 頁，1972 年 6 月 1 日，井上書店発行，3,000 円。小笠原，琉球を除いた日本の樹木の総検索である。奄美大島までふくめたので，琉球の植物もかなり入っている。野生種だけでなく，外来の栽培種や園芸品種も収録してあるし，ポケット版なので手軽に使えて便利である。

(山崎 敬)